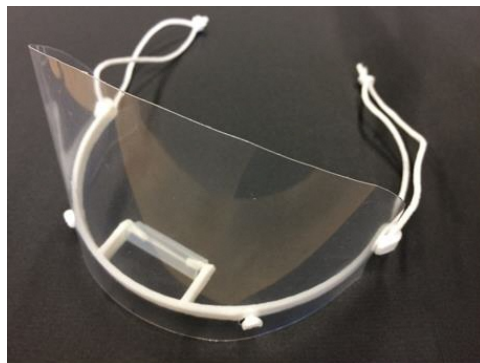


熊工生が透明マスクを熊本聾学校に贈呈！

## 透明マスク贈呈式について

### <ポイント>

- 熊本工業高校の生徒が熊本聾学校と共同で口元の動きが見える透明マスク等を開発・制作
- 参加する生徒：電波部ロボット班1年生4名
- 3D-CADで設計し、3Dプリンタで制作
- 試作品を熊本聾学校に提供。実際に使用した感想を元に改良を重ね、改良版を贈呈。
- 今後も改良を重ねていく予定。



### <経緯>

熊本県立熊本工業高等学校の部活動で、日ごろからロボット製作に取り組んでいる「電波部ロボット班」の1年生4名が、3Dプリンタを使った透明マスクの制作に取り組んでいます。これは透明のプラ板やクリアファイルで口元を覆うことで、相手の口の動きが見えるようにしたもので、聴覚に障がいがある人とのコミュニケーションに役立つものです。

電波部ロボット班では、今年度の全国高等学校ロボット競技大会が中止となったため、新型コロナウイルス対策として自分たちがやれることが無いかを検討しました。その結果1年生は熊本聾学校からの依頼をうけ、熊本聾学校と協力して透明マスクを制作することにしました。

### <マスク贈呈式日程>

- 1 日時 令和2年7月9日（木） 13:40～14:15  
①13:40～13:55 高等部（25名）  
②14:00～14:15 小学部4年・中学部1・2・3年（11名）  
※密にならないように2回に分けて行います
- 2 会場 熊本聾学校会議室1階
- 3 寄贈品 透明マスク（高等部に25個、小学部・中学部に11個、予備数個）

お問い合わせ先  
熊本工業高校  
電気科 電波部顧問 山下 圭吾  
TEL 096-383-2105  
FAX 096-385-4482